

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.-6 1 : ながさきけん つしまし
長崎県 対馬市 (人口 : 32,954 人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

- ・博多港からフェリーで5時間50分(比田勝航路)～比田勝港から車で45分
- ・韓国釜山港からジェットフォイルで1時間10分(比田勝航路)～比田勝港から車で45分
- ・福岡空港あるいは長崎空港から飛行機で35分～対馬空港から車で1時間10分

(2) 事業実施の目的等

「学びの力を地域に、地域の力を学びに」。地域おこしへの理解促進と地域おこしの担い手育成を行うとともに、参加者との交流・実践作業を通じて対馬の地域活性化を図るため、①中長期インターン、②短期合宿「島おこし実践塾」、③研究フィールド活動、を実施します。

(3) 体験の内容

域学連携コーディネーターによる調整・サポート、地域おこしに関する現場当事者や地域関係者の指導のもと、農地再生や古民家再生活動、職業体験等を通じて、地域再生や環境保全に関する課題、現場で必要なノウハウ・スキルを学びます。また、参加希望者と地域側のニーズを調整しながら、「実践型プロジェクトの推進員」としてのインターン受入れや、卒業論文、修士論文、博士論文など対馬を対象とした調査研究フィールドワーカーの受入れも実施します。

(4) 受入主体

対馬市

(5) 受入期間

平成27年8月～12月頃

(※プログラムにより受入期間や滞在日数は異なります)

(6) 応募上の注意

| | |
|--------|--|
| ※費用負担 | 現地までの交通費：自己負担(※島内交通費は主催者負担) 宿泊費：主催者負担(予定) 食事・保険等：自己負担 ※講師代・指導料等は主催者負担 |
| ①要件 | 大学生、大学院生、社会人等で、将来、自然や文化が色濃く残る地域社会への移住、自然環境保全や地域振興など、社会貢献度が高く使命感に溢れる仕事を希望する方、ソーシャル・ビジネスに関心のある方を受け入れます |
| ②応募締切り | 平成27年4月～7月中に募集予定 |
| ③宿泊施設 | 空き家等(インターン・フィールド研究)、民家等へのホームステイ(島おこし実践塾)を予定 |
| ④食事形態 | インターン・フィールド研究は3食自炊、島おこし実践塾は地域の方々による炊きだし弁当等 |
| ⑤その他 | 平成27年度の募集プログラムの詳細(募集要項)は4～7月中に対馬市域学連携ポータルサイトに掲載します。福岡・東京・京都での募集説明会も予定。 |

(7) 地域担当者から一言

離島振興や地域振興に関心を持ち、現場で自ら学び取る熱意のある方のご応募をお待ちしております。「将来的な先進事例の見学者」ではなく、「先進事例を創り上げる1人の主体・当事者」として対馬の地域おこし活動にご参画ください。「社会に必要とされる人財になりたい」。そうした学生の皆さんの熱い声・希望に応えます。

(8) お問い合わせ先

| | |
|---|---|
| 自治体名：対馬市 | 担当部署：しまづくり戦略本部 新政策推進課 |
| (ふりがな) <small>まえだつよし</small> 担当者氏名 域学連携担当 前田 剛 | TEL：0920-53-6111 (代表) 内線：457 FAX：0920-53-6112 (代表) |
| E-mail：t-maeda@city-tsushima.jp | |
| URL：域学連携ポータルサイト http://fieldcampus.city.tsushima.nagasaki.jp/ | |
| 応募宛先 〒817-8510 長崎県対馬市厳原町国分1441 | |